

京都ふるさととの集い

連合会ニュース

第52号

発行所

「京都ふるさととの集い連合会」事務局
京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都新聞社事業局内
郵便番号 604
代表 075 (222) 2111 内線2604
直通 075 (241) 6188
FAX 075 (241) 5909



平成10年度定時総会

15周年へ さらに結束と交流を図る

京都ふるさと連

京都ふるさととの集い連合会の平成10年度定時総会が6月12日、上京区の京都ブライトンホテルで開かれ、平成9年度の事業・収支決算報告と平成10年度の事業計画ならびに収支予算案を総会に諮り、満場一致で承認されました。

一九八五年に発足した京都ふるさと連は、平成11年に創設15周年を迎えることになり、この節目に向けて県人会相互の結束と、交流の輪がさらに広がるための取組みを展開していくことをきめました。

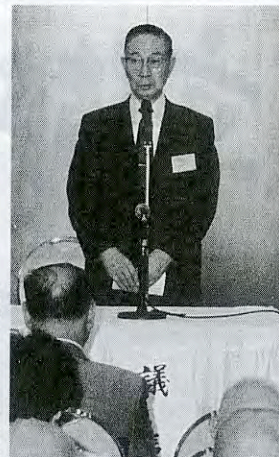
定時総会には、山内修一京都府知事公室広報課長、竹内一二三京都市文化市民局文化部参事をはじめ8名の来賓と、会員百二十名が出席。予定の定刻通りに議事のすべてが終了しました。

総会終了後、会場を宴会場に移し、荒巻禎一京都府知事、榎本頼兼京都市長、坂上守男京都新聞社長ら多くの来賓を迎え、定時総会記念懇親会を開きました。

(題字 京都府知事 荒巻禎一)

事業計画などを 満場一致で承認

—ふるさと連総会—



あいさつする
佐藤健夫会長

京都ふるさと連の定時総会は、6月12日午後5時から上京区の京都プライトンホテルで開催され、京都府、京都市の関係者を来賓に迎え、総勢百三十名が出席。最初に来賓と、ふるさと連の役員が紹介され、つづいて佐藤健夫連合会長が「夏は鴨川納涼、秋は京都まつり、正月は全国女子駅伝、春にはふるさと交流会など、皆さまのご協力により実施し、

大過なく本日の総会を迎えることができました」とあいさつ。つぎに京都府知事公室、山内修一広報課長、京都市文化市民局、竹内一二三文化庁参事がそれぞれ祝辞を述べられたあと、総会議事に入り平成9年度の事業と収支決算報告、同10年度の事業計画と収支予算案が満場一致で承認されました。

総会では、佐藤健夫会長が議長となり、中尾祐蔵事務局長（京都新聞社事業局長が司会。まず事務局から9年度の鴨川納涼、京都まつりなど協力事業や、年度末に開催したKYOTOふるさと交流会ほか一般事業と収支決算の説明および京都まつり協力事業の特別会計収支決算を報告。監事の森田利秀氏（大分県人会副会長）が一般会計、特別会計とも監査の結果、決算内容に間違いのない旨を報告し、拍手で承認をうけました。つづいて10年度の事業計画と予算案を事務局から説明。両案とも満場一致で原

平成9年度〔京都まつり〕特別会計 決算書

〔収入の部〕	金額
補助金収入（京都まつり開催委員会）	15,000,000
合 計	15,000,000

〔支出の部〕	金額
青森県人会招請の八戸三社大祭他都大路パレード・夜祭り参加出演6県人会補助金分配費	13,450,000
京新聞特集号広告掲載費、運搬費他運営経費	852,000
ビデオ制作委託費	283,000
招請市町村参加者全員記念品代	180,000
招請経費	178,000
会議費など雑費	57,000
合 計	15,000,000

定時総会と懇親会	6月12日(金)
第5回チャリティーゴルフ大会	6月26日(金)
全県人会実務者会議	7月3日(金)
第29回鴨川納涼協力事業	8月8日(土)・9日(日)
京都まつり'98協力事業	11月1日(日)
会員・家族ボウリング大会	11月15日(日)
全国都道府県対抗女子駅伝競走大会	1月17日(日)
全国車いす駅伝大会応援	2月28日(日)
県人会交流会	3月28日(日)
会報「ふるさと連ニュース」発行	年4回

平成10年度 収支予算書

〔収入の部〕

科 目	金額(円)
会費収入	990,000
臨時会費収入	1,300,000
参加費収入	1,520,000
京都府補助金	1,000,000
京都市補助金	1,000,000
前年度繰越金	19,806
合 計	5,829,806

〔支出の部〕

科 目	金額(円)
事業費	(4,920,000)
定時総会・懇親会、役員会	1,700,000
交流会開催費	900,000
チャリティーゴルフ大会運営費	320,000
鴨川納涼協力事業運営費	520,000
親睦ボウリング大会開催費	480,000
会報「ふるさと連ニュース」発行費	1,000,000
運営費	(909,806)
諸紙印刷費	170,000
郵送・運搬費	260,000
事務用品費	100,000
交通費・諸会費	164,000
会議費	100,000
雑費	115,806
合 計	5,829,806

案どおり承認採択されました。平成11年にふるさと連創設15周年を迎えるにあたり、交流の輪を広げ、活性化をはかるうとするものです。

平成9年度収支決算書

〔収入の部〕

科 目	金額
前年度繰越金	2,699
平成9年度会費	990,000
京都府補助金	1,000,000
京都市補助金	1,000,000
定時総会・役員会会費	1,370,000
チャリティーゴルフ大会参加費	366,000
鴨川納涼、ボウリング大会参加費	446,000
KYOTOふるさと交流会参加費	1,890,000
雑収入（祝儀、預金利息）	70,204
合 計	7,134,903

〔支出の部〕

科 目	金額
定時総会・役員会開催費	1,803,868
鴨川納涼出店・出演経費	584,390
ゴルフ大会開催費	298,000
ボウリング大会開催費	489,590
KYOTOふるさと交流会開催費	1,885,850
会報制作費（No.48～51号）	1,000,000
諸紙印刷費・事務用品費	282,545
郵便運搬費	270,300
交通費・諸会費	213,240
会議費	89,730
ゴルフ大会剰余金寄付	68,000
雑費（会報発送アルバイト料他）	129,584
次年度繰越金	19,806
合 計	7,134,903

茨城県人会が加入



京都茨城 茨城県人会が今 年から京都 府人会として 加入すること になりました。 茨城県人会は 現在18名ですが、 精一杯 頑張りますと のことです。 同県出身の方が 居られました。 際には紹介いた だくなど、 ご協力願います。

茨城県人会が加入 平成9年7月27日に茨城 県人会として発足し、会員 (381) 80111 自宅

平成10年度の京都ふるさと連総会記念懇親会は6月12日、定時総会終了後の午後6時から京都フライントンホテル1階の宴会場で開催。荒巻知事、京都府知事、本頼兼京都市長、坂上守男京都新聞社長はじめ多数の来賓を迎え、盛大に催されました。

最初にあいさつと連の佐藤健夫会長が「さきほど当会の総会を円満裡に終えしました。いつもながら京都府、京都市、京都新聞社からご指導と大きなご支援を賜り、多彩な事業を展開し、いずれも好結果を極めました。本年は思いやりの精神をも

納涼など協力ほか、幅広い活動に感謝しています。最後にこのたびの京都府知事選では、絶大なご支援をいただき、四選を果たすこと

ができました。この場をお借りして厚くお礼申しあげます」と祝辞をのべられました。お祭りの招請にご尽力をいただき、お礼申しあげま

す。今年、京都市は自治百年という記念すべき節目を迎えましたが、京都まつりを百周年記念事業と位置付け、意義ある祭りにしてまいりたいと考えております」と祝辞を述べられました。ついで乾杯の発声に立つた坂上京都新聞社長は「京都ふるさと連の総会記念懇親会が盛大に開催されます

右から佐賀・稲富、島根・斎藤、青森・沼田の各会長

交流の輪、大きく広く 荒巻知事ら活動に感謝

つて公平に、一層親睦を深めたい念願します」とあいさつ。来賓の荒巻京都府知事は「ふるさと連の県人会親睦の輪がひろがり、全国女子駅伝、車いす駅伝、とくに昨年京都で開催されました全国高校総体の応援や、鴨川

から親懇会連とふるさ



この一年間に四つの県人会に会長の交代があり、次の新会長が誕生しました。
▽沼田廣（青森県人会）
▽藤井昶夫（石川県人会）
▽斎藤鋭吉（島根県人会）
▽稲富一雄（佐賀県人会）



祝辞を述べる来賓の荒巻知事(右)と榎本市長(左)

来賓氏名(敬称略)
総会、懇親会に出席された他の来賓はつぎの各氏。

坂上京都新聞社長の発声で乾杯

和気あいあいの懇親会風景

交代しました 四県人会の会長

あいさつ、乾杯の杯をあげました。
しばらく歓談がつづいたあと、各県人会の代表者を北海道・東北から九州まで7つのブロック毎に登壇願ひ、壇上でそれぞれ紹介。つづいてカラオケ大会を催し、岩手県人会の藤井絹さんをトップに来賓の坂上社長をはじめ、各県人会の有志が次つぎに美声を披露し、懇親会がおおいに盛り上がりしました。

KYOTO

ふるさと
交流会

花の映画村・笑顔も満開

地元ふるさとと京都の活性を願い、県人会相互の交流の輪をさらに広げようと「KYOTOふるさと交流会」(京都ふるさと連、京都新聞社主催・京都府、京都市後援・東映太秦映画村、在阪道府県協議会協力)が3月29日、右京区の東映太秦映画村で開催されました。



芸能大会の会場となった「中村座」



「中村座」の客席は超満員、自慢の芸にわいた

この日は、快晴の日曜日
で、しかも例年より約10日

芸能大会

歌・踊りに大熱演

早咲きの桜満開とあって早朝から多くの一般客が、映画村に詰めかけました。ふるさと連では、映画村の大手門に設けられた専用受付では、午前10時の開場と同時に家族連れなど多くの県人会員が次々入場。まず、受け付けで福引抽せんを。各県大阪事務所や京都各県人会から提供された「米」や「焼酎」「敷物」といった景品を笑顔で受け取り場内へ。この日、村内の江戸時代街家の軒下を借りて各県の「ふるさと物産市」が催されました。各店頭には県のPRポスターを張り、出演者も喉や腕

ターを張り、県人会ののぼりを林立した11店舗が並び、京都各県人会のメンバーが声高らかに威勢よく通行人に呼びかけ「ふるさと自慢の産品」を即売。大勢の買い物客で開場がにぎわいました。

一方、村内の芝居小屋「中村座」では、午後1時から県人会有志93名の出演による「ふるさと芸能大会」が開催されました。

これは民謡、踊り、カラオケの3つの部門にわけて県人会単位で出演し、審査の結果、上位を表彰するというもので、出演者も喉や腕

物産市も
にぎわう

前に自信があるグループなど勢ぞろい。客席も開演前から満席となり午後1時に開幕。

まず、佐藤健夫ふるさと集計の幕間では、俳優の高橋英樹さんと谷幹一さんがトーク対話で楽しませくれました。

芸能大会表彰

〔民謡の部〕

知事賞 琵琶湖船頭(熊本)
市長賞 南盆歌(岩手)
京都新聞社賞 もとすり唄(岩手)
連合会長賞 さんさしぐれ(宮城)

〔カラオケの部〕

知事賞 久保瞳(香川)
市長賞 蓮葉正夫(熊本)
京都新聞社賞 小中義紘(滋賀)
連合会長賞 清山八郎・栄(鹿児島)

〔踊りの部〕

知事賞 鹿児島はんや節(鹿児島)
市長賞 阿波踊り(徳島)
京都新聞社賞 安来節と銭太鼓(島根)
連合会長賞 女の時雨(秋田)

民謡・知事賞
藤本登喜茂さん
(熊本県人会)カラオケ・知事賞
久保瞳さん
(香川県人会)

民謡・市長賞 砂川清之(岩手県人会)

連会長と中尾祐蔵京都新聞社事業局長が主催者あいさつ。続いて京都府知事の祝辞を吉岡彌生知事公室理事が、京都市長の祝辞を竹内一二三文化部長がそれぞれ披露されたのち、審査委員の紹介。司会はタレントで時代劇などで人気がある谷幹一さんがユーモアたっぷりの話術で進められました。

歌い手、囃し方、相の手で構成する民謡や、全員で調子を合わせるふるさとの踊り、一人で熱演するカラオケなど、全部の出しものとも上

審査集計の結果ができあがり、各部門別の表彰式が行われ、京都府知事賞、京都市長賞、京都新聞社賞、京都府連合会長賞が、それぞれ部門別に送られ、すべてが無事終了しました。

同交流会の開催までにはふるさと連の全役員と、北海道クラブ、熊本、福岡各県人会役員等で構成する11名の事業企画委員のメンバーが過去7度にわたって企画面の協議を重ねたほか、当日は各県人会から約60名が早朝から応援協力していた

感謝

踊り・
知事賞
鹿児島はんや節
鹿児島県人会



踊り・市長賞 阿波踊り 徳島県人会



踊り・京都新聞賞 銭太鼓 島根県人会

ふるさとの味、自慢の産品即売



県人会だより

京都沖繩県人会の
催。

◎ 総会 5月31日午後
1時半から四条通御
前西入ル、ラポール京都で開
催。
京都佐賀県人会の
催。



◎ 総会 6月14日午前
11時からJR京都駅
前、京都タワーホテルで開催。
佐賀県大阪事務所長らを来
賓に迎え60名が出席。
同県人会では、規約改正と
役員改選を行い、会長副会
長ほか新しい役員でスタート
した。



◎ 総会 5月10日午後
5時から二条大橋西
詰め、ホテルフジタ京都で開
催。
荒巻京都府知事、佐藤福岡
県副知事らを来賓に迎え70名
が出席。同県人会では、京都ま
つりに大牟田市から「大蛇山」
を招請するほか、恒例のマキ
ノあゆみ狩事業に、広く九州
ブロック全県人会にも呼びか
けることを提唱。



◎ 総会 5月23日午後
6時から竹屋町通河
原町東入ル、石長松菊園で開
催。

◎ 総会 6月13日午後
6時から河原町五
北西角、内外テクニカビル12
階、ル・パルクで開催。山口県
大阪事務所長、関西山県同
郷会、奈良県人会長らを来賓
に迎え30名出席。10年度総会
と10年度計画など総会に諮り
承認される。



◎ 総会 5月17日午後
2時に嵐山の犬蔵寺
に集合し、同寺を拝観。総会
懇親会は午後4時20分から同
寺の嵯峨寮で、白拍子の舞な
ど鑑賞。
京都鳥取県友会の
催。



◎ 総会 5月24日
午前11時半から東山
区の栗田山荘で開催。鳥取県
大阪事務所の高藤次長を来賓
に迎え、新入会員2名を合わ
せ26名が出席。10年度事業な
どについて話し合われた。
京都岡山県人会の
催。



◎ 総会 6月6日正午
から烏丸通上長者町
上ル、平安会館で開催。
京都和歌山県人会
の総会 5月10日午
前11時半から河原町
通り三条上ル、京都ロイヤル
ホテルで開催。
和歌山県知事公室審議監、
県大阪観光センター所長らを
来賓に迎え40名が出席。同県
人会の会員増強と、全国女子
駅伝など応援活動の強化など
について話し合われた。
京都石川県人会の
催。



◎ 総会 5月10日午後
零時半から二条城前
京都国際ホテルで開催。
石川県大阪事務所長、北国
北陸両銀行京都支店長らを来
賓に迎え70名出席。
同県人会では一部役員改選
があり、会長が島政吉さんか
ら藤井昶男さんに交代されま
した。
京都富山県人会の
催。



◎ 総会 6月7日正午
から左京区岡崎西天
王町の六盛で開催。近畿およ
び神戸富山県人会の会長、副
会長と同県大阪事務所、中村
所長ら多くの来賓を迎え92名
が出席。
最初には県人会の総会で恒例
になっているビデオ放映「ワ
ンダーランド富山へ」でふる
さとを紹介。
役員改選など総会議事終了
後、懇親会では剣舞や福引
きなどで盛況裡に終了。
京都新潟県人会の
催。



◎ 総会 5月24日午前
11時半から東大路通
り七条上ル、ホテル東山閣で
開催。
長野県大阪事務所長、近畿
長野県人会副会長を来賓に迎
え35名が出席。9年度事業報
告、10年度計画など協議し
た。
京都茨城県人会の
催。



◎ 総会 4月5日午後
0時10分から富小路
通三条下ル、錦水館で開催。岩
手県大阪事務所長、関西岩手
県人会長らを来賓に迎え45名
が出席。
今年度は、京都まつりに地元
滝沢村から「チャグチャグ馬
つ」の招請が決まり、県人会が
全力的に取り組むと決める。
京都青森県人会の
催。



◎ 総会 6月14日午前
11時からJR京都駅
前、ルネッサンスビル4階・京
いちで開催。
京都ふるさと連加入後の初
総会で、会の充実と会員増強
に努めることを決定。
京都新潟県人会の
催。



◎ 総会 4月5日午後
0時10分から富小路
通三条下ル、錦水館で開催。岩
手県大阪事務所長、関西岩手
県人会長らを来賓に迎え45名
が出席。
今年度は、京都まつりに地元
滝沢村から「チャグチャグ馬
つ」の招請が決まり、県人会が
全力的に取り組むと決める。
京都青森県人会の
催。



◎ 総会 4月5日午後
0時10分から富小路
通三条下ル、錦水館で開催。岩
手県大阪事務所長、関西岩手
県人会長らを来賓に迎え45名
が出席。
今年度は、京都まつりに地元
滝沢村から「チャグチャグ馬
つ」の招請が決まり、県人会が
全力的に取り組むと決める。
京都青森県人会の
催。



◎ 総会 4月5日午後
0時10分から富小路
通三条下ル、錦水館で開催。岩
手県大阪事務所長、関西岩手
県人会長らを来賓に迎え45名
が出席。
今年度は、京都まつりに地元
滝沢村から「チャグチャグ馬
つ」の招請が決まり、県人会が
全力的に取り組むと決める。
京都青森県人会の
催。

京都市自治100周年記念

京都元氣大賞

京都市では、自治100周年事業のひとつとして、全国の皆様方から「私を元気にしてくれる京都の人、もの、こと、場所」にまつわる作品を募集する「京都元氣大賞」を実施しています。これは、京都の奥深く、かつ新しい魅力を、京都市民を含めた全国の皆様とともに発掘・再発見することを通じて、全国の京都ファンの拡大を図るとともに、京都のまちへの愛着を一層深めていただくことを目的とするものです。また、本年末には、皆様の応募の中から入選作を選出し、冊子「京都元氣ガイド（仮称）」を制作する予定です。

〈募集内容〉

魅力発見、ファンを拡大

「私を元気にしてくれる とっておきの京都」大募集

「あなたを元気にしてくれる 京都の人、もの、こと、場所」があります。

〈賞〉
元氣大賞1件、特別賞3件にまとめ、氏名、年齢、住所、電話番号を明記のうえ、入選作とします。元氣大賞またはFAXでご応募ください。対象の写真やイラスト、紹介資料などがあれば必ず添付してください。

〈応募作、写真等は返却いたしません。〉また、「こんな京都ならもつと元氣になれる」といった京都の未来に対する提案もお送りください。

〈選考〉
選考委員により優秀作20件を決定し、10月中旬に発表します。その後市民投票を経て、元氣大賞・特別賞を決

定し、表彰します。
主催 もつと元氣に・京都市民会議
共催 京都市

〈応募資格〉
特になし。〈言語、字数の制限はありません。〉応募作は未発表のものに限り、刊行する権利は主催者に帰属します。なお、冊子の編集の際、原稿の加筆・修正、写真のトリミング等を行う場合

大賞は賞金20万円

締め切りは9月4日

優秀作から市民投票

〈応募締め切り〉
平成10年9月4日（金）
当日消印有効

〈応募資格〉
特になし。〈言語、字数の制限はありません。〉応募作は未発表のものに限り、刊行する権利は主催者に帰属します。なお、冊子の編集の際、原稿の加筆・修正、写真のトリミング等を行う場合

〈応募資格〉
特になし。〈言語、字数の制限はありません。〉応募作は未発表のものに限り、刊行する権利は主催者に帰属します。なお、冊子の編集の際、原稿の加筆・修正、写真のトリミング等を行う場合

〈応募資格〉
特になし。〈言語、字数の制限はありません。〉応募作は未発表のものに限り、刊行する権利は主催者に帰属します。なお、冊子の編集の際、原稿の加筆・修正、写真のトリミング等を行う場合

〈応募資格〉
特になし。〈言語、字数の制限はありません。〉応募作は未発表のものに限り、刊行する権利は主催者に帰属します。なお、冊子の編集の際、原稿の加筆・修正、写真のトリミング等を行う場合

〈応募資格〉
特になし。〈言語、字数の制限はありません。〉応募作は未発表のものに限り、刊行する権利は主催者に帰属します。なお、冊子の編集の際、原稿の加筆・修正、写真のトリミング等を行う場合

〈応募資格〉
特になし。〈言語、字数の制限はありません。〉応募作は未発表のものに限り、刊行する権利は主催者に帰属します。なお、冊子の編集の際、原稿の加筆・修正、写真のトリミング等を行う場合

FAX

075-213-0443

●冊子「京都元氣ガイド」制作へ

ふるさとの本 ブックフェア

第5回 全国縦断



北は北海道新聞社から、南は沖縄タイムス社まで
全国各地の地方新聞社の
日ごろ店頭では見られない郷土色あふれる
「ふるさとの本」を展示・即売します。

入場無料

期間／

7月3日(金)▶30日(木)

時間／10:00～20:00（最終日は18:00閉場）

※店休日22日

会場／

丸善京都河原町店 8F

京都市中京区河原町通蛸薬師上ル

全国33新聞社の本
約1,000点 4,300冊が
京都に大集合!!

お問い合わせ

主催／全国新聞社出版協議会 主管／京都新聞社

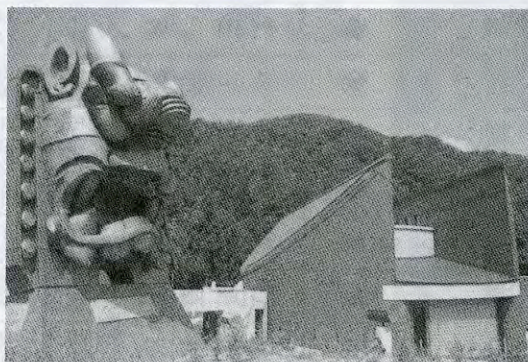
京都新聞社 ☎075-241-6192 または 丸善京都河原町店 ☎075-241-2161

「京都ふるさとの集い連合会」参加県人会名簿

〇〇県人会の正式な名称はそれぞれ頭に「京都」がつきます(平成10年7月現在)

会 名	会 長	県 人 会 へ の 連 絡 先
北 海 道 ク ラ ブ	石 川 公 三	〒603-8322 北区平野宮本町83 石川つづれ(株)内 石川公三 ☎(461)1161
青 森 県 人 会	沼 田 廣	〒613-0911 伏見区淀木津町197-1 (株)丸石沼田商店 ☎(631)3261
岩 手 県 人 会	及 川 静 衛	〒616-8067 右京区太秦安井小山町9 (株)大力内 佐々木享 ☎(465)5505
宮 城 県 人 会	佐 藤 健 夫	〒610-1102 西京区御陵大枝山町6丁目29-15 事務局 高橋 守 ☎(332)8045
山 形 県 人 会	上 倉 哲 郎	〒601-1356 伏見区醍醐南西裏町10-76 高橋祝雄 ☎(571)2344
関西福島県人会京都	森 田 嘉 一	〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所 ☎06(343)1721
秋 田 県 人 会	藤 原 陽 一	〒612-0802 伏見区深草南明町7-3 藤原陽一 ☎(541)9440
新 潟 県 人 会	安 城 欽 寿	〒524-0102 守山市水保町1255-224 金子敏雄 ☎077(585)5091
富 山 県 人 会	金 剛 政 次	〒602-8371 上京区一条通御前西入三丁目西町63 古野栄作 ☎(463)4090
石 川 県 人 会	藤 井 昶 夫	〒615-0092 右京区山ノ内宮脇町8 安宅政信 ☎(811)6288
福 井 県 人 会	内 田 清 一	〒600-8095 下京区東洞院通仏光寺上ル (株)コノ一紙行内 古田正治 ☎(351)8801
長 野 県 人 会	大 田 禎 二	〒607-8142 山科区東野中井ノ上町4-18 長尾昭夫 ☎(592)9269
茨 木 県 人 会	星 野 昭 謙	〒615-8074 西京区桂南翼町102 星野昭謙 ☎(381)8011
静 岡 県 人 会	杉 山 修	〒610-1101 西京区大枝北沓掛町3丁目300-15 兼子俊一 ☎(333)5116
岐 阜 県 人 会	坪 井 琢 二	〒600-3857 下京区猪熊通五条下ル 京岐(株)内 坪井琢二 ☎(361)9311
滋 賀 県 人 会	増山義三郎	〒605-0037 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 大沢 昭 ☎(761)6755
和 歌 山 県 人 会	鈴 木 一	〒612-8017 伏見区桃山南大島町桃山南33-405 鈴木 一 ☎(621)5203
兵 庫 県 人 会	矢 尾 政 市	〒601-8106 南区上鳥羽北中ノ坪町3 丸昭運送内 矢尾政市 ☎(681)9796
鳥 取 県 友 会	福 田 光	〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2200 駅前第3ビル22F 鳥取県大阪事務所 ☎06(341)3955
島 根 県 人 会	斎 藤 錠 吉	〒612-8223 伏見区桃山町弾正島14-19-201 小川龍朗 ☎(621)6638
岡 山 県 人 会	藤 田 俊 教	〒601-8445 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株)内 事務局 浅野間正典 ☎(662)7600
広 島 県 人 会	麻 生 文 雄	〒616-8313 右京区嵯峨野開町27 ジョイ嵯峨野208 佐々木正昭 ☎(882)8181
山 口 県 人 会	平 井 芳 人	〒601-8317 南区吉祥院新田式ノ段町105-1 泰明染色内 原田洋嗣 ☎(671)0070
徳 島 県 人 会	矢 田 精 治	〒607-8175 山科区大宅山田96 (株)協立工務店内 竹澤利通 ☎(573)6607
香 川 県 人 会	片 岡 憲 男	〒604-0076 中京区東堀川通丸太町下ル7丁目1番地 片岡経営事務所内 ☎(256)1880
高 知 県 人 会	金井比佐美	〒600-8843 下京区七条通新千本下ル 岡崎電工(株)内 岡崎憲二 ☎(314)4156
福 岡 県 人 会	高 岩 淡	〒600-8875 下京区西七条石井町48-7 (株)アイ・ビー・エス内 森 保男 ☎(321)5054
佐 賀 県 人 会	稲 富 一 雄	〒617-0823 長岡京市長岡一丁目8番7号 中村一弘 ☎(951)3434
長 崎 県 人 会	田 上 定 勝	〒604-8365 中京区四条大宮錦大宮町130 メゾンドール四条大宮307 京都ロイヤルファッション内 西田松子 ☎(841)7840
熊 本 県 人 会	藤 本 忠 雄	〒606-0816 左京区下鴨松ノ木町51 藤本忠雄 ☎(722)6164
大 分 県 人 会	川 原 陸 郎	〒602-0898 上京区烏丸通上御霊前東入相国寺門前町671 矢野廣美 ☎(241)0073
宮 崎 県 人 会	近 藤 至 伸	〒606-0802 左京区下鴨宮崎町30 荒内研吾 ☎(711)3867
鹿 児 島 県 人 会	稲 盛 和 夫	〒600-8009 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産内 県人会事務局・勝宮正子 ☎(256)6056
沖 縄 県 人 会	伊志嶺玄公	〒610-1103 西京区御陵峰ヶ堂町3丁目4-2 呉屋 宏 ☎(331)8525

夏、丹後がますます面白い



全国の鬼瓦職人が共同制作した平成の大鬼（大江町）

今春、京都縦貫自動車道・綾部JCT～舞鶴大江IC間や近畿自動車道敦賀線・舞鶴西IC～舞鶴東IC間が開通し、J.R・K.T.Rの電化・高速化とともにより近くなった丹後地域。新しい見どころも増え、美しい自然・海の幸とダイナミックな夏の丹後を満喫してみませんか。

「ゆーらびあホテル」オープン

地球デザインスクール開講

7月18日、今春弥栄町に開園した農業公園、「丹後あじわいの郷」の園内に、とんがり屋根のかわいいヨーロッパ風ホテルが開業。丹後の各海水浴場にも近く、目的に合わせて様々な過ごし方ができるのもこの公園ならではの魅力。

【問い合わせ先】

丹後あじわいの郷

☎0772-654193

【問い合わせ先】

地球デザインスクール事務局

☎075-25410350

近くなった！見どころ増えた！

▼大江山酒呑童子祭 8月1日、大江町・大江駅周辺。☎0773(62)4600
夕暮れ時からはコンサートや盆踊り、花火大会などで盛りあがる。大江町産業建設課☎0773(56)1101

が最高潮。舞鶴商工会議所と、子供向け作品を上映。大宮町総務課☎0772(64)2400
▼フェスタみねやま'98「飛天」8月2日、日本最古の羽衣伝説と七夕伝説をコンセプトに行うイベント。

作品や懐かしい往年の名作の暮らしと町並みを再現し、子供歌舞伎や演芸などで盛り上げるほか、花火打ち上げと、午後7時から1万個以上の追掛灯籠と精霊船が宮津湾を埋めつくす。宮津灯籠流し花火大会実行委員会☎0772(22)5131

▼第23回みなと舞鶴ちやつたまつり 8月1日～2日、舞鶴東港ほか。初日は商店街で民謡ながしと手作りみこしが、2日目は市民ちゃったレガッタ。午後6時から約五千発の花火打ち上げ

▼第11回タンゴ大宮映画祭 8月6日～8日、アグリセンター大宮。今年の話題

▼宮津灯籠流し・花火大会 8月16日、宮津湾、島崎公園ほか。日本三灯籠流しのひとつ。新浜では時代

海だけじゃないよ

欲ばり情報

京都府広報テレビ番組のお知らせ



奥野史子

松井桂三



お茶の間を「ふう」と一息!!

私たち二人がスタジオからユーモアたっぷりに最新の京都の話題をお届けします。特に必見の『特集』では、四季折々の京都の自然から府の最先端の研究までをくまなく紹介！『ふう』の意味は、『府民』の『府』をのばして『ふう』。また、『ふう』とほっと一息ついて番組を見ていただきたい意味が込められています。

毎週土曜日・朝11:45～12:00

KBS京都テレビ